

ひたちなか市第3次総合計画後期基本計画等策定基礎調査報告

# インターネットアンケート 調査報告書

令和2年 1月

ひたちなか市 企画部 企画調整課

# 目次

I	調査概要	1
II	調査結果概要	2
	1. 回答者について	2
	2. ひたちなか市への認知度について	2
	3. ひたちなか市への来訪経験について	2
	4. ひたちなか市への理解度について	2
	5. ひたちなか市への移住意向について	3
	6. 関係人口等その他の設問について（ひたちなか市への関わりについて）	3
	7. 全体を通して	3
III	調査結果	4
	1. インターネットアンケート 調査結果	4
	（1）回答者について	4
	（2）ひたちなか市への認知度について	7
	（3）ひたちなか市への訪問について	8
	（4）ひたちなか市への理解度について	16
	（5）ひたちなか市への移住意向について	17
	（6）関係人口等その他の設問について（ひたちなか市への関わりについて）	28

# I 調査概要

## 1. 調査の目的と趣旨

本調査は、東京圏在住者の本市の認知度、理解度、イメージや魅力等について調査し、定住、交流人口、関係人口の獲得に向けた現状や課題、打ち手の方策を探ることを目的として実施した。

## 2. 調査の対象

3年以内にひたちなか市に来訪経験のある東京圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）在住の18歳以上の男女500名

### 【回収サンプル内訳】

18歳～29歳	男女各50サンプル	計100	
30歳～39歳	男女各50サンプル	計100	
40歳～49歳	男女各50サンプル	計100	
50歳～59歳	男女各50サンプル	計100	
60歳～79歳	男女各50サンプル	計100	合計500サンプル

## 3. 調査方法

調査会社を通じ、インターネットアンケートによりサンプルを収集

## 4. 調査期間

令和元年11月8日 ～ 令和元年11月13日

## 5. 回収結果

東京圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）在住の18歳以上の男女5,636名が回答し、調査対象に該当する500サンプルを回収した。

## Ⅱ 調査結果概要

### 1. 回答者について

- 回答者の4割は東京都在住であり、埼玉県、千葉県、神奈川県はそれぞれ2割程度となっている。
- 回答者の職業は、「会社員（事務系）」が約2割で最も多く、家族構成は子育て世帯が約4割で最も多く、夫婦世帯が2割程度となっている。

### 2. ひたちなか市への認知度について

- 東京圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）在住の18歳以上の男女5,636名の内、ひたちなか市を「詳しく知っている」と回答したのは全体の1割未満で4.1%となっている。
- 18歳～39歳の若い世代においてひたちなか市の認知度が高くなっている。

### 3. ひたちなか市への来訪経験について

- ひたちなか市への来訪目的としては観光が最も多くなっており、来訪の際の満足度について、「とても満足」、「やや満足」の回答割合の合計は8割以上となっている。
- 満足度の理由として、ネモフィラ等の海浜公園に関する意見が多くみられ、多くの来訪者が海浜公園を訪問し、それが満足度につながっている。
- ひたちなか市への再来訪について、約8割の回答者がまた訪れたいと回答している。また、子供が遊べる施設や新たなイベント、特産品の開発や交通の利便性の向上、情報発信の強化を求める意見もみられた。

### 4. ひたちなか市への理解度について

- 「自然環境・レジャー」については約4割が「詳しく知っている」と回答している一方で、「就業・雇用」や「地価や住宅価格」、「買い物」、「市内の交通手段」等については、「詳しく知っている」の回答割合が2割を切っており、日常生活に関する理解度は低くなっている。

## 5. ひたちなか市への移住意向について

- 東京圏に在住する回答者の約 2 割が「移住や二地域居住等をしてみたい」、約 3 割が「現在は考えていないが将来的には検討してみたい」と回答しており、特に若い世代で求める意見が多い。
- 移住、二地域居住先を決定する際の優先的に考える条件としては、日常の買い物、自然環境、交通利便性を重視する意見が多くなっている。
- ひたちなか市を移住・定住先として検討していると 26 名が回答しており、住みやすいイメージ、豊かな自然環境、東京までのアクセス性が理由として挙がっていた。また、ひたちなか市を詳しく知っている人ほど、ひたちなか市への移住や二地域居住を検討している。
- ひたちなか市への移住、二地域居住に向けた必要な支援として、“住まい”、“仕事”、“子育て”に関する支援を求める意見が多かった。

## 6. 関係人口等その他の設問について（ひたちなか市への関わりについて）

- ひたちなか市へのふるさと納税に「とても関心がある」「やや関心がある」と回答した割合の合計は全体の 5 割以上を占めており、特に 18 歳～39 歳の若い世代と、東京都在住者の関心が高くなっている。
- ひたちなか市を「とても応援したい」、「どちらかと言えば応援したい」と 6 割以上の方が回答しており、実際にひたちなか市を訪問するなど、既に市との関わりを持っていることが理由となっていた。

## 7. 全体を通して

- ひたちなか市への首都圏からの来訪者の多くが、海浜公園を中心とした資源によって高い満足度を持ち、再度訪れたいと感じている一方で、住み心地の判断や、移住定住や二地域居住で重視される日常生活に関する理解度が低い結果となっており、来訪者に対する PR の強化が必要といえる。
- また、ひたちなか市自体の認知度も決して高くはない状態であり、市に対する認知の度合いが高いほど移住定住や二地域居住も検討されているため、特にニーズの高い若い世代に対する、市自体の情報発信の強化も必要であると考えられる。

# Ⅲ 調査結果

## 1. インターネットアンケート 調査結果

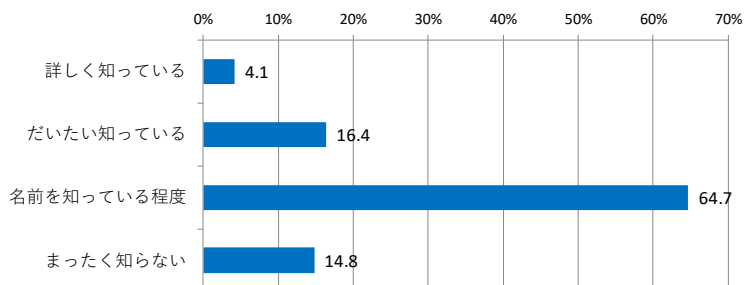
### (1) 回答者について

#### 【調査対象を抽出するためのSC（スクリーニング）設問の回答結果】

##### 問O-1 あなたは茨城県ひたちなか市を知っていますか。[1つ選択]

・ひたちなか市への認知度について、「詳しく知っている」の割合は4.1%となっており、「名前を知っている程度」が64.7%で最も多かった。

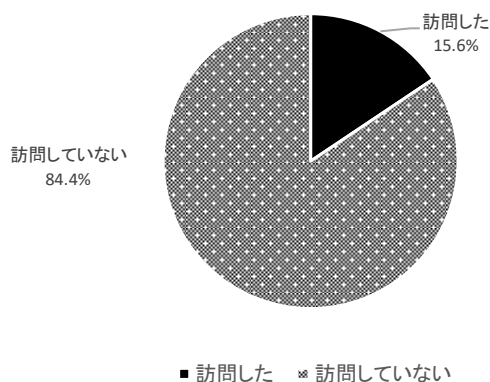
総数	5,636	100.0%
詳しく知っている	233	4.1%
だいたい知っている	925	16.4%
名前を知っている程度	3,644	64.7%
まったく知らない	834	14.8%



##### 問O-2 あなたは直近3年間（2017年～2019年）にひたちなか市を訪問しましたか。[1つ選択]

・ひたちなか市を「詳しく知っている」、「だいたい知っている」、「名前を知っている程度」と回答した4,802人の内、ひたちなか市を訪問したと回答したのは15.6%となっている。

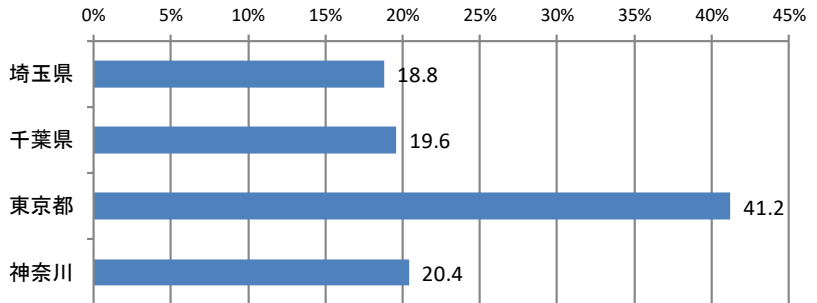
総数	4,802	100.0%
訪問した	750	15.6%
訪問していない	4,052	84.4%



問O-3 居住地

・回答者の41.2%は「東京都」に居住している。

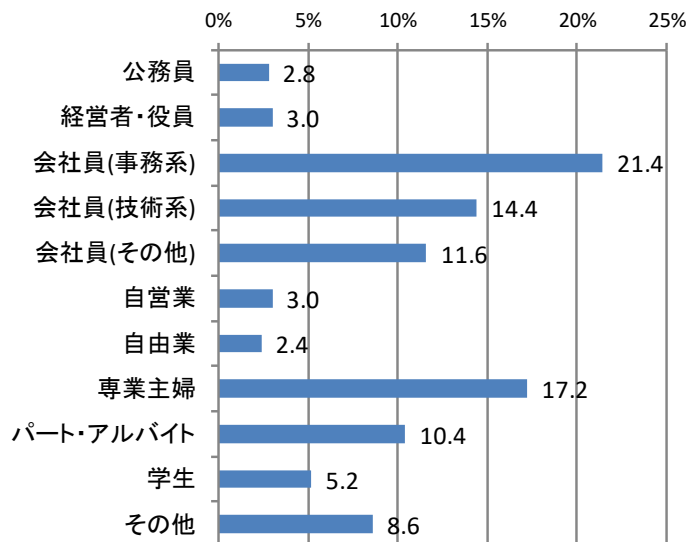
総数	500	100.0%
埼玉県	94	18.8%
千葉県	98	19.6%
東京都	206	41.2%
神奈川	102	20.4%



問O-4 職業

・回答者の職業は、「会社員（事務系）」が21.4%で最も多く、「専業主婦」が17.2%、「会社員（技術系）」が14.4%で続いている。

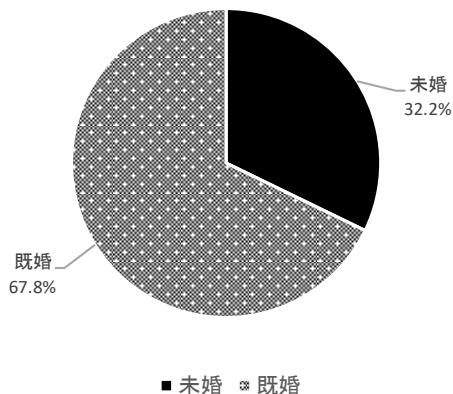
総数	500	100.0%
公務員	14	2.8%
経営者・役員	15	3.0%
会社員(事務系)	107	21.4%
会社員(技術系)	72	14.4%
会社員(その他)	58	11.6%
自営業	15	3.0%
自由業	12	2.4%
専業主婦	86	17.2%
パート・アルバイト	52	10.4%
学生	26	5.2%
その他	43	8.6%



問O-4 未既婚

・回答者の32.2%が「未婚」、67.8%が「既婚」となっている。

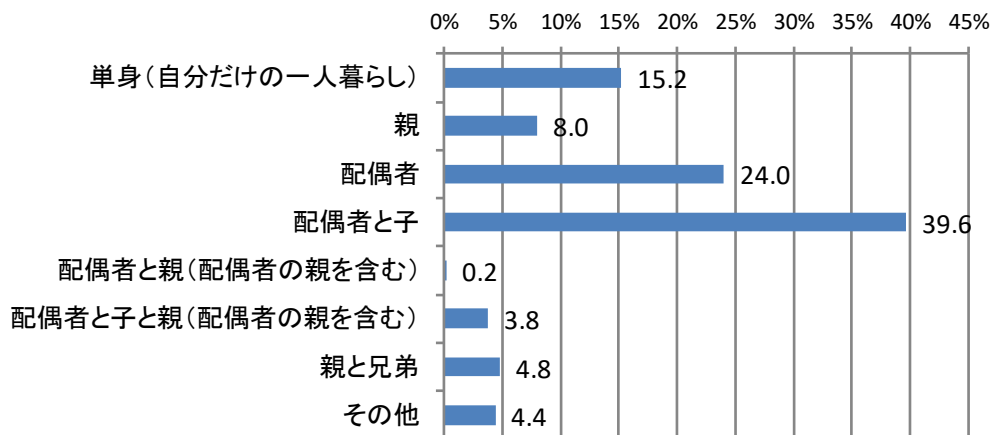
総数	500	100.0%
未婚	161	32.2%
既婚	339	67.8%



**問1 あなたの同居家族の構成は、次のどれにあてはまりますか。[1つ選択]**

- 「配偶者と子」が39.6%で最も多く、「配偶者」が24.0%が続いている。
- 『その他』の回答では、「自身+子供」、「配偶者と子供家族」、「友達」等の回答がみられる。

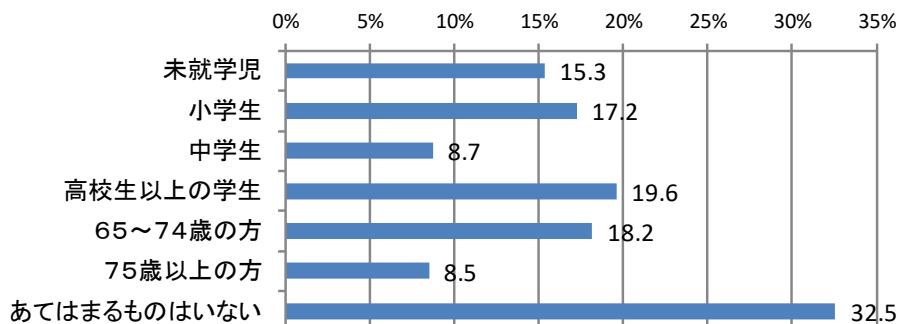
総数	500	100.0%
単身(自分だけの一人暮らし)	76	15.2%
親	40	8.0%
配偶者	120	24.0%
配偶者と子	198	39.6%
配偶者と親(配偶者の親を含む)	1	0.2%
配偶者と子と親(配偶者の親を含む)	19	3.8%
親と兄弟	24	4.8%
その他	22	4.4%



**問2 同居家族に次の方はいますか。あてはまるものを全てお答えください。[複数選択]**

- 「高校生以上の学生」の回答が19.6%で最も多く、「65歳～74歳の方」が18.2%で2番目に多くなっている。

総数	424	100.0%
未就学児	65	15.3%
小学生	73	17.2%
中学生	37	8.7%
高校生以上の学生	83	19.6%
65～74歳の方	77	18.2%
75歳以上の方	36	8.5%
あてはまるものはない	138	32.5%





## (2) ひたちなか市への認知度について

- ひたちなか市への認知度について、年齢別にみると「18歳～29歳」で「詳しく知っている」の割合が37.0%と最も高い。一方で「60歳～79歳」が11.0%で最も低くなっている。
- また、居住する都道府県別にみると、「東京都」が「詳しく知っている」の回答割合が29.1%で最も高く、「千葉県」が最も低い14.3%となっている。

【年齢別の認知度について】

%	詳しく知っている	だいたい知っている	名前を知っている程度
総数	23.6%	54.2%	22.2%
18歳～29歳	37.0%	46.0%	17.0%
30歳～39歳	31.0%	46.0%	23.0%
40歳～49歳	22.0%	59.0%	19.0%
50歳～59歳	17.0%	63.0%	20.0%
60歳～79歳	11.0%	57.0%	32.0%

【居住地別の認知度について】

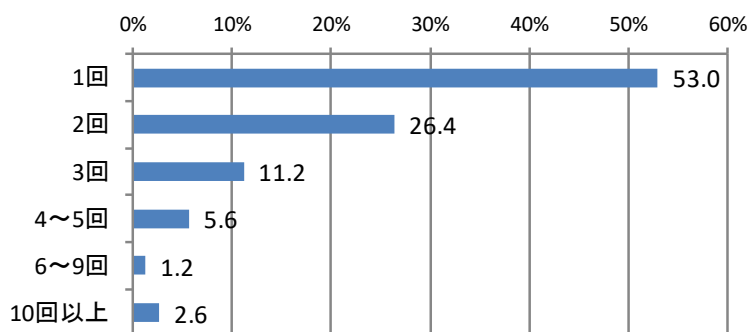
%	詳しく知っている	だいたい知っている	名前を知っている程度
総数	23.6%	54.2%	22.2%
埼玉県	22.3%	52.1%	25.5%
千葉県	14.3%	59.2%	26.5%
東京都	29.1%	52.4%	18.4%
神奈川	22.5%	54.9%	22.5%

### (3) ひたちなか市への訪問について

問3 あなたは直近3年間（2017年～2019年）で何度ひたちなか市を訪問しましたか。  
[1つ選択]

- 直近3年間でのひたちなか市への訪問回数について、「1回」が53.0%で最も多く、「2回」が26.4%で次点となっている。「10回以上」は2.6%となっている。

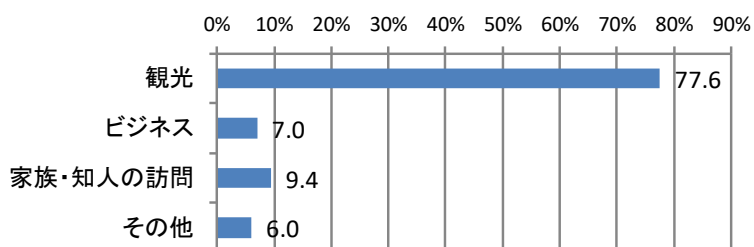
回数	総数	割合
1回	265	53.0%
2回	132	26.4%
3回	56	11.2%
4～5回	28	5.6%
6～9回	6	1.2%
10回以上	13	2.6%



問4 直近3年間（2017年～2019年）でひたちなか市を訪問した目的をお答えください。（複数回訪問された方は、最も多い目的をお答えください。[1つ選択]

- ひたちなか市への訪問目的では、「観光」が77.6%で最も多い。
- 『その他』の回答では、「フェス」、「買い物」、「合宿」等の回答がみられる。

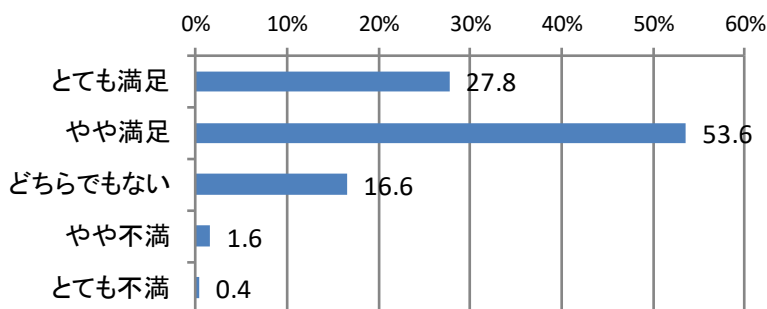
目的	総数	割合
観光	388	77.6%
ビジネス	35	7.0%
家族・知人の訪問	47	9.4%
その他	30	6.0%



問5 直近のひたちなか市を訪問した際の満足度をお答えください。[1つ選択]

- ひたちなか市への訪問の際の満足度は「やや満足」が53.6%で最も高い。「とても満足」は27.8%で、「やや満足」、「とても満足」の合計は81.4%となっている。

満足度	総数	割合
とても満足	139	27.8%
やや満足	268	53.6%
どちらでもない	83	16.6%
やや不満	8	1.6%
とても不満	2	0.4%



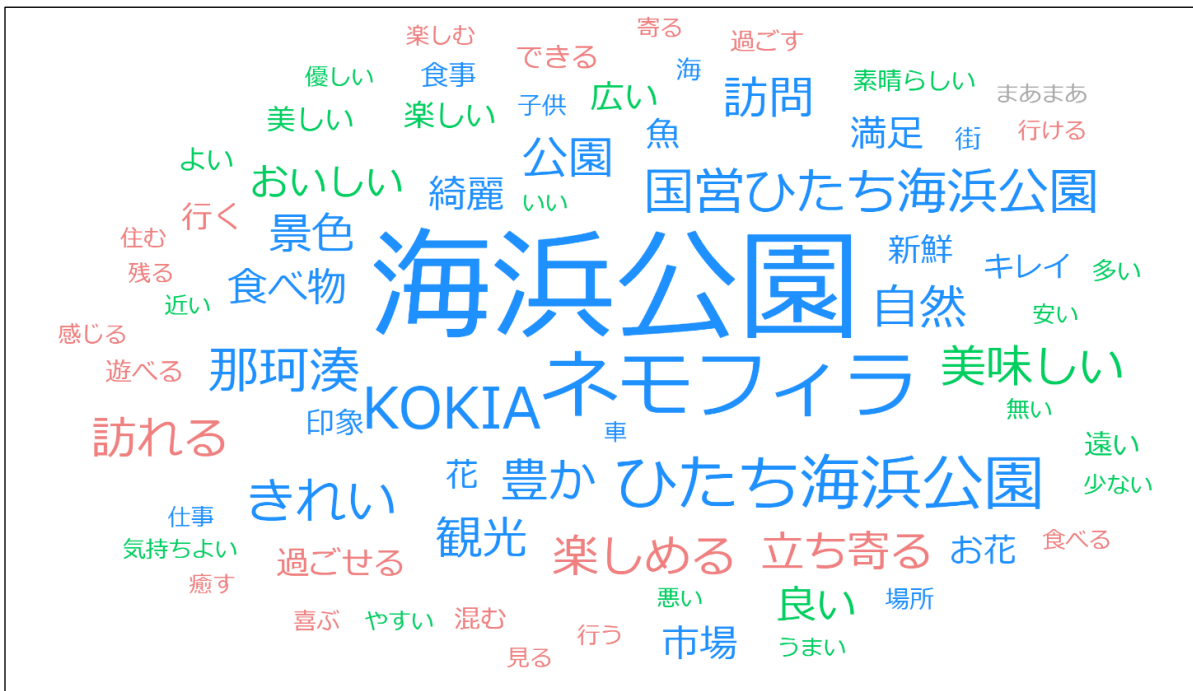
問6 問5で回答した満足度の理由をお答えください。[自由記入]

【自由記述へのテキストマイニングによる分析結果】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール( <https://textmining.userlocal.jp/> )により分析

■ワード クラウド※1

・「海浜公園」、「ネモフィラ」、「KOKIA」等ひたち海浜公園に関する単語が特徴的に表れている。



■単語出現度

・「海浜公園」、「美味しい」、「綺麗な」、「ネモフィラ」の出現回数が多い。

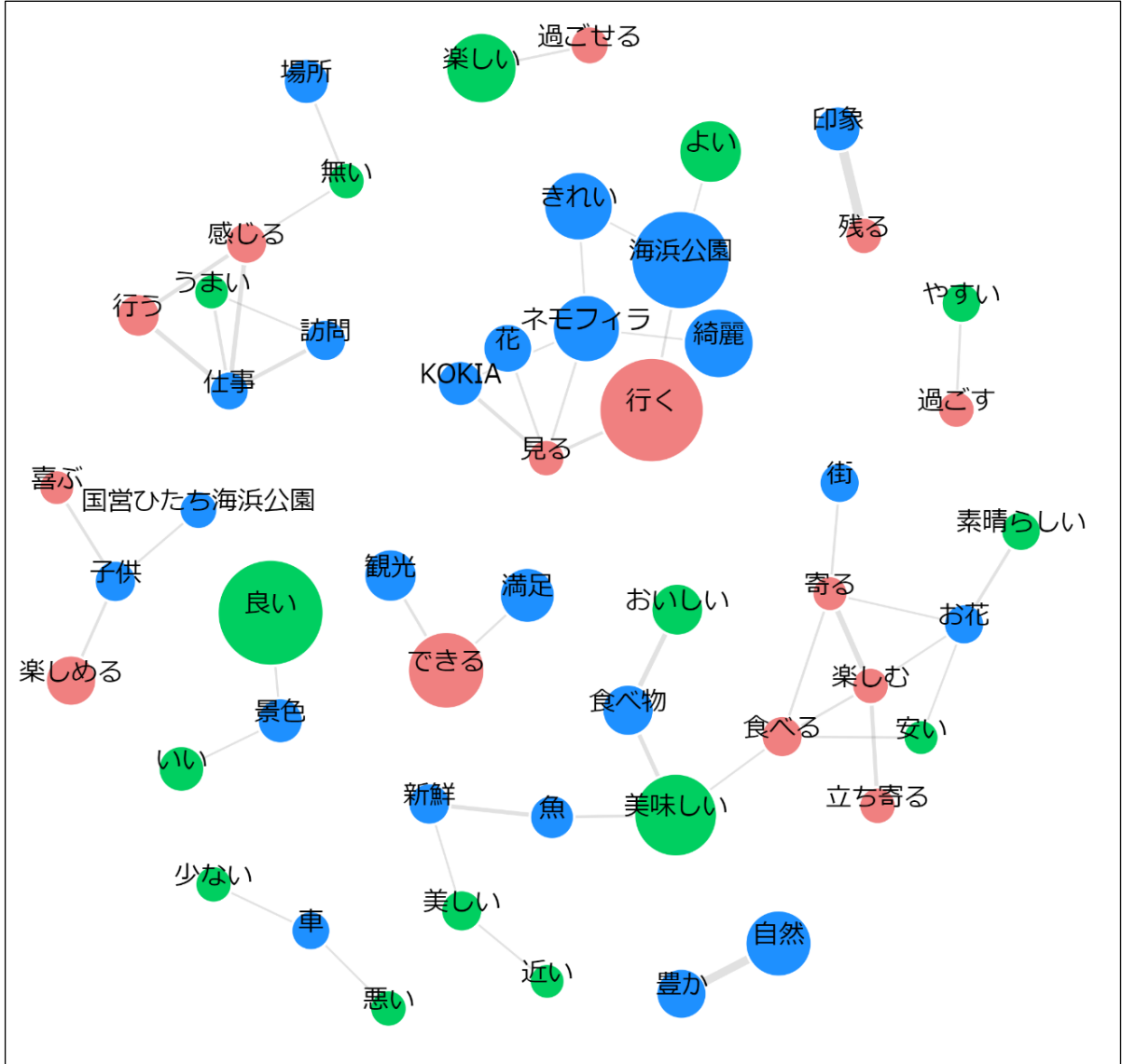
(一般的な単語※を除いた、出現頻度の多い上位 10 単語 (※良い、行く、できる等))

単語	品詞	出現回数	単語	品詞	出現回数
海浜公園	名詞	55	楽しい	形容詞	26
美味しい	形容詞	34	満足	名詞	20
綺麗な	名詞	32	観光	名詞	18
ネモフィラ	名詞	30	ひたち海浜公園	形容詞	17
自然	名詞	29	食べ物	名詞	17

※1 ワードクラウド…一般的な文書ではあまり出現しないが、調査対象の文書だけによく出現する単語は重みづけを行い、出現が特徴的な単語を数値化し、その値に応じた大きさを図示。仕組みで重要度を加味し取り入れています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表してる。

### ■出現パターン※2

- ・出現回数の多いワードの出現パターンをみると、「行く」は「海浜公園」とその資源との関連が多い。また、「景色」と「良い」、「魚」と「美味しい」等も関連して出現している。



※2 出現パターン…文章中出现する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図。出現数が多い語ほど大きく、また共に出現する程度が強いほど太い線で図示している。

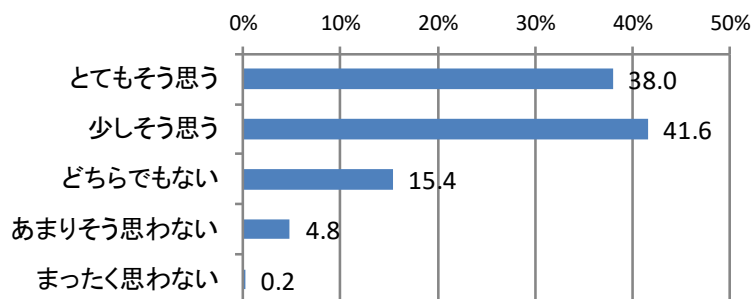
### ■自由記述の分析結果まとめ

- ひたちなか市を訪問した際の満足度の理由としては、ネモフィラや花、KOKIA 等の海浜公園に関する意見が多くみられ、多くの来訪者が海浜公園を訪問し、それが満足度につながっている。
- その他では、新鮮な魚介類など食べ物が美味しいといった意見も高い満足度につながっている傾向がみられる。

問7 あなたはまたひたちなか市を訪りたいですか。[1つ選択]

- ひたちなか市への再来訪について、「少しそう思う」が41.6%で最も多く、「とてもそう思う」が38.0%が続いている。「あまりそう思わない」は4.8%、「まったく思わない」は0.2%となっており、合計は5.0%となっている。
- 年齢別の回答では、「30歳～39歳」で「とてもそう思う」の回答割合が最も大きく48.0%となっている。

総数	500	100.0%
とてもそう思う	190	38.0%
少しそう思う	208	41.6%
どちらでもない	77	15.4%
あまりそう思わない	24	4.8%
まったく思わない	1	0.2%



【年齢別の再来訪意思について】

%	とてもそう 思う	少しそう 思う	どちらでも ない	あまりそう 思わない	まったく思 わない
総数	38.0%	41.6%	15.4%	4.8%	0.2%
18歳～29歳	36.0%	40.0%	17.0%	7.0%	0.0%
30歳～39歳	48.0%	36.0%	13.0%	3.0%	0.0%
40歳～49歳	42.0%	34.0%	20.0%	4.0%	0.0%
50歳～59歳	35.0%	49.0%	12.0%	4.0%	0.0%
60歳～79歳	29.0%	49.0%	15.0%	6.0%	1.0%

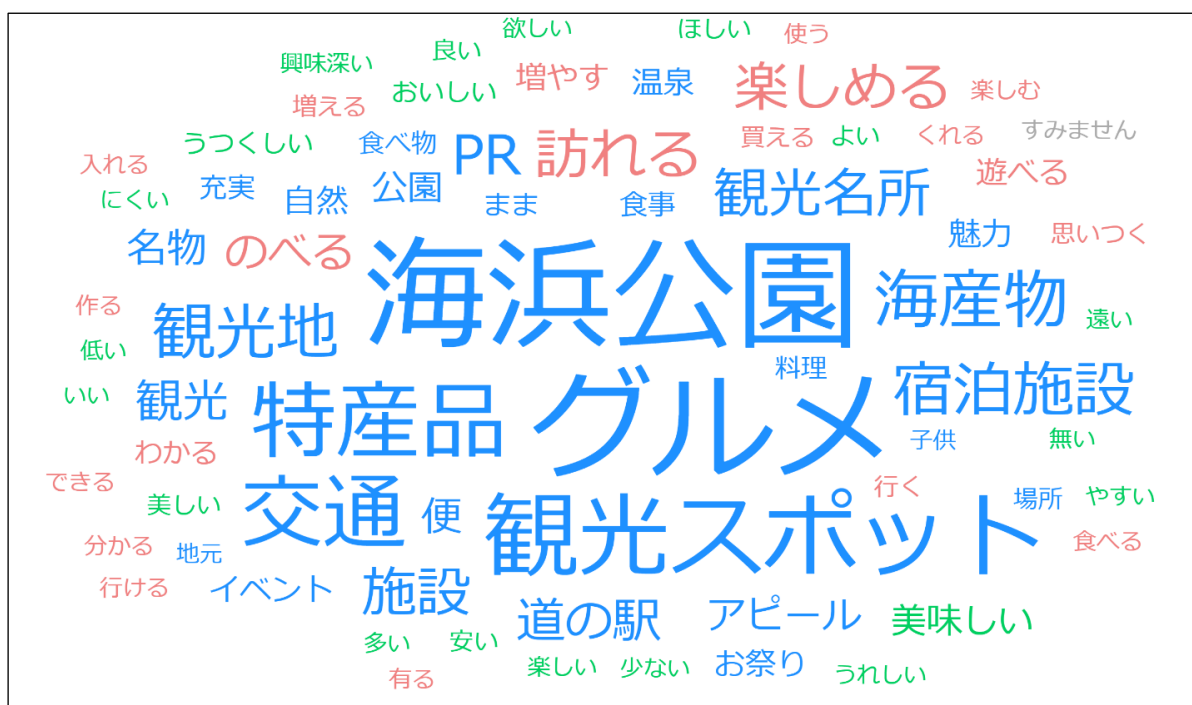
問 8 どのような取組や地域資源があればひたちなか市をもっと訪れたいと思いますか。  
[自由記入]

【自由記述へのテキストマイニングによる分析結果】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール ( <https://textmining.userlocal.jp/> ) により分析

■ワードクラウド

・「海浜公園」、「特産品」、「グルメ」、「観光スポット」等が特徴的に表れている。



■単語出現度

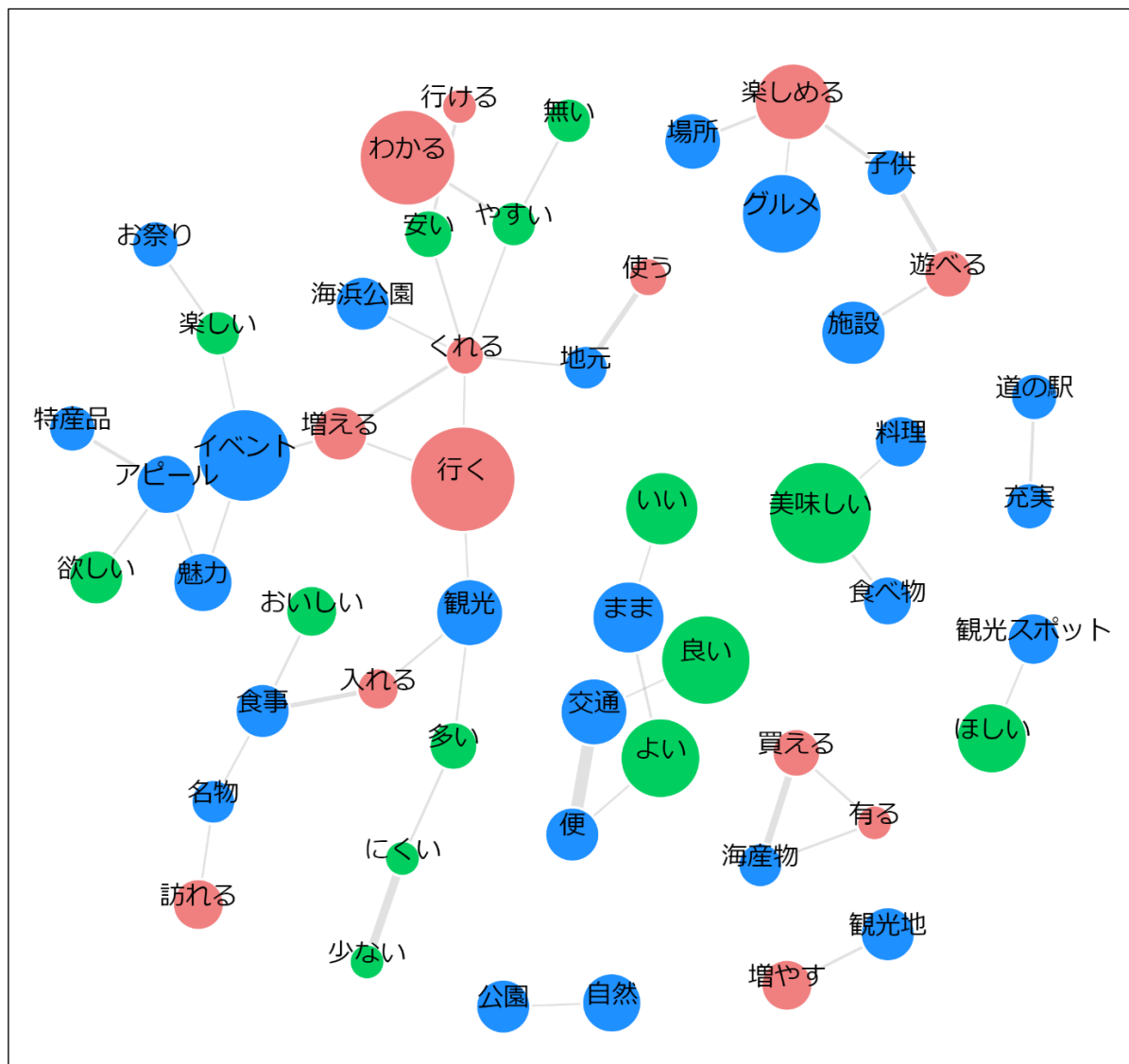
・「イベント」、「美味しい」、「グルメ」等の出現回数が多い。

(一般的な単語※を除いた、出現頻度の多い上位 10 単語 (※行く, わかる, いい等))

単語	品詞	出現回数	単語	品詞	出現回数
イベント	名詞	25	観光	名詞	15
美味しい	形容詞	23	楽しめる	動詞	15
グルメ	名詞	20	施設	名詞	14
まま	名詞	17	欲しい	形容詞	17
交通	名詞	15	アピール	名詞	12

## ■出現パターン

- ・出現回数の多いワードの出現パターンをみると、「行く」は「イベント」、「増える」と関連して出現している。
- ・また、「交通」と「便」や、「道の駅」と「充実」、「子供」と「遊べる施設」も関連して出現している。



## ■自由記述の分析結果まとめ

- グルメや特産品，観光スポット等があればもっと訪れるといった意見や，子供が遊べる施設など，食べ物や施設について新たな資源を求める意見が多い傾向がある。
- イベントを増やす，交通の便を良くする，魅力をもっとアピールすべきとの意見もみられる。
- 一方で，今のままでよいとの意見もみられる。

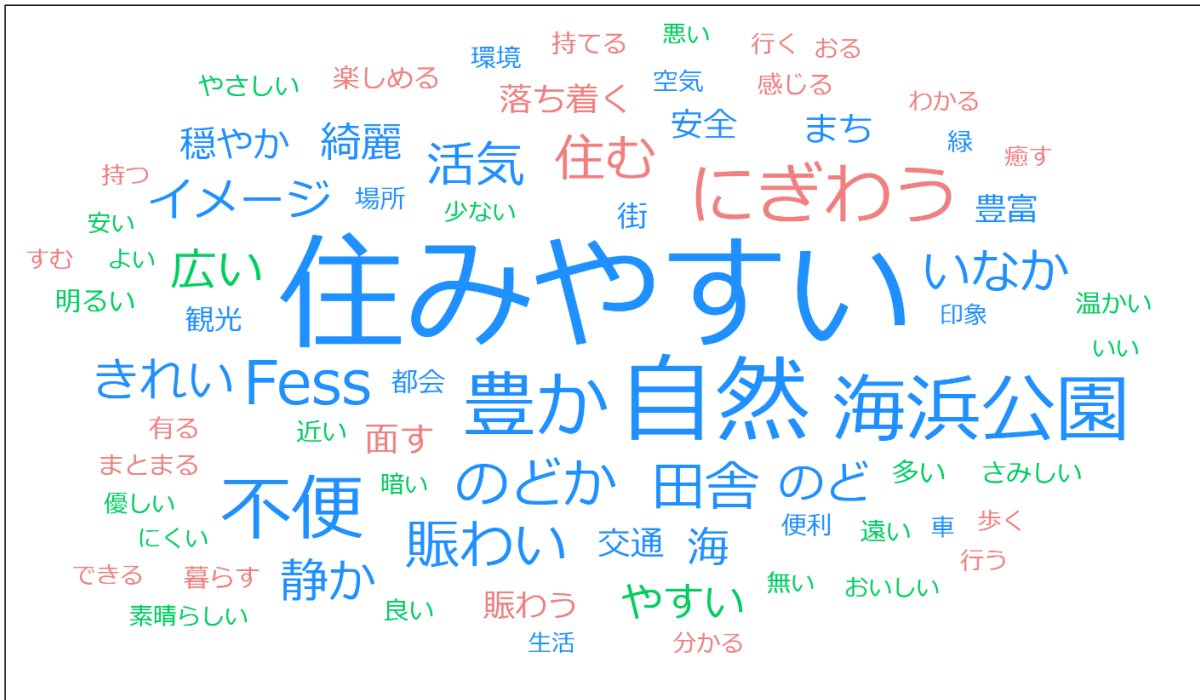
問9 ひたちなか市に対する「まちのイメージ」について自由にご記入ください。[自由記入]

【自由記述へのテキストマイニングによる分析結果】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール ( <https://textmining.userlocal.jp/> ) により分析

■ワードクラウド

・「住みやすい」、「自然」、「海浜公園」、「不便」、「田舎」等が特徴的に表れている。



■単語出現度

・「自然」、「綺麗」、「不便」等の出現回数が多い。

(一般的な単語※を除いた、出現頻度の多い上位 10 単語 (※住む, 良い, いい等))

単語	品詞	出現回数	単語	品詞	出現回数
自然	名詞	65	海	名詞	20
綺麗	名詞	33	静か	名詞	18
イメージ	名詞	32	施設	名詞	14
不便	名詞	31	きれい	名詞	17
豊か	名詞	30	住みやすい	名詞	14



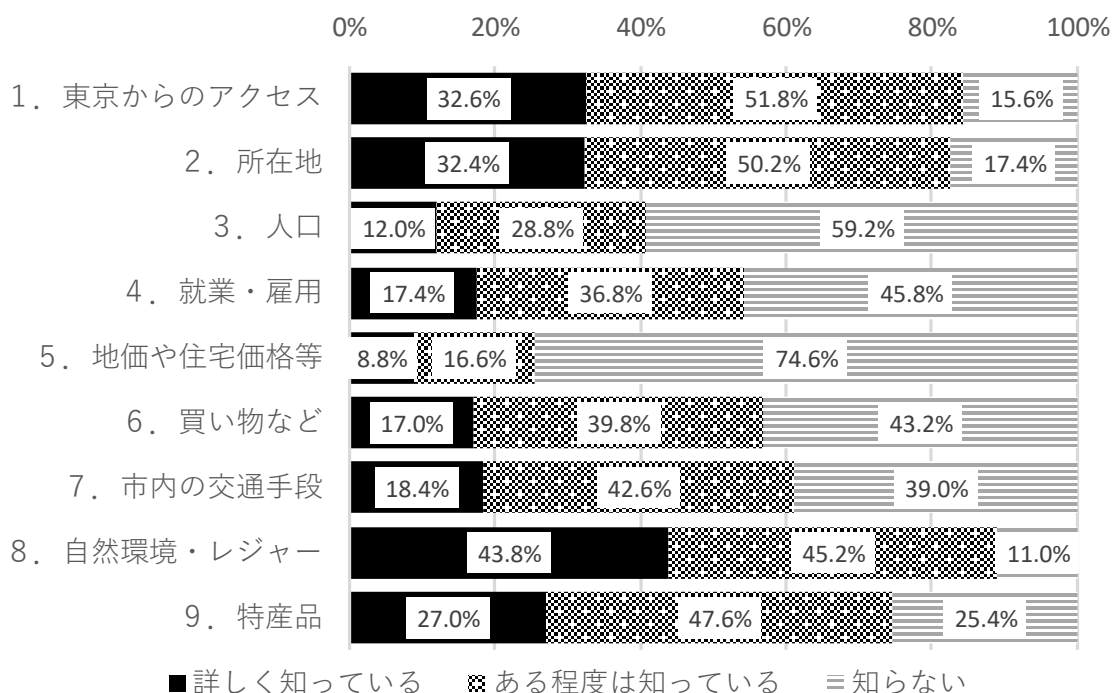


#### (4) ひたちなか市への理解度について

##### 問 10 あなたはひたちなか市について、どの程度知っていますか。[各問1つ選択]

- ・ひたちなか市への理解度について、「詳しく知っている」の割合が最も大きいのは「8. 自然環境・レジャー」で43.8%。「知らない」との回答が最も多いのは「5.地価や住宅価格等」で74.6%となっている。

項目	回答数			回答割合		
	詳しく知っている	ある程度は知っている	知らない	詳しく知っている	ある程度は知っている	知らない
1. 東京からのアクセス ・東京まで1時間半程度でアクセスできる。 (電車(東京駅～勝田駅)90分、高速道路110分)	163	259	78	32.6%	51.8%	15.6%
2. 所在地 ・茨城県の中央に位置し、県庁所在地である水戸市まで、 電車で1駅(6分)、自動車は20分程度でアクセスできる。	162	251	87	32.4%	50.2%	17.4%
3. 人口 ・水戸市、つくば市、日立市に次いで、茨城県で4番目の 人口規模である。	60	144	296	12.0%	28.8%	59.2%
4. 就業・雇用 ・日立製作所の企業城下町として発展した歴史があり、市 内には日立製作所と関連企業における雇用が多い。	87	184	229	17.4%	36.8%	45.8%
5. 地価や住宅価格等 ・基準地価は、38,000円/㎡程度で練馬区の1/12程度で ある。	44	83	373	8.8%	16.6%	74.6%
6. 買い物など ・大型ショッピングモールや映画館等が立地している。	85	199	216	17.0%	39.8%	43.2%
7. 市内の交通手段 ・ひたちなか海浜鉄道湊線が市内を運行している。自家 用車での移動が多い。	92	213	195	18.4%	42.6%	39.0%
8. 自然環境・レジャー ・ひたち海浜公園や海水浴場、おさかな市場など自然環 境やレジャーが充実している。	219	226	55	43.8%	45.2%	11.0%
9. 特産品 ・干しいもの生産が盛んであり、港町ならではの新鮮な海 の幸も豊富に揃う。	135	238	127	27.0%	47.6%	25.4%

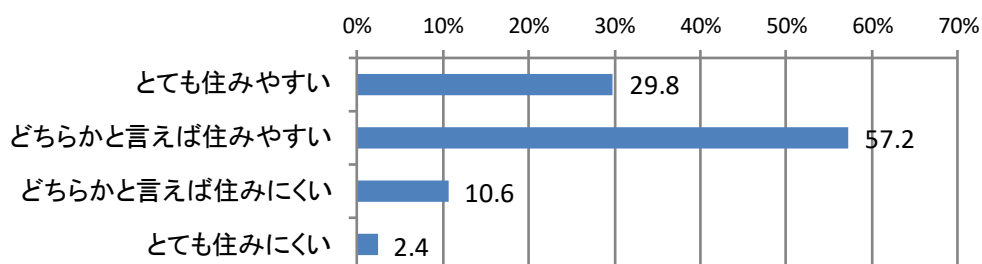


## (5) ひたちなか市への移住意向について

### 問 11 あなたは、現在お住まいの地域の住み心地をどのように感じていますか。[1つ選択]

- 「どちらかと言えば住みやすい」が57.2%、「とても住みやすい」が29.8%で続いている。「どちらかと言えば住みにくい」、「とても住みにくい」の合計は13.0%となっている。
- 年代別の回答では、「とても住みやすい」との回答の割合は「18歳～29歳」、「30歳～39歳」の若い世代で高くなっている。居住地別では「東京都」居住者で「とても住みやすい」が38.3%と住み心地の満足度が高くなっている。

総数	500	100.0%
とても住みやすい	149	29.8%
どちらかと言えば住みやすい	286	57.2%
どちらかと言えば住みにくい	53	10.6%
とても住みにくい	12	2.4%



#### 【居住地別の住み心地について】

%	とても住みやすい	どちらかと言えば住みやすい	どちらかと言えば住みにくい	とても住みにくい
総数	29.8%	57.2%	10.6%	2.4%
埼玉県	25.5%	60.6%	10.6%	3.2%
千葉県	24.5%	62.2%	10.2%	3.1%
東京都	38.3%	51.9%	8.7%	1.0%
神奈川	21.6%	59.8%	14.7%	3.9%

#### 【年齢別の住み心地について】

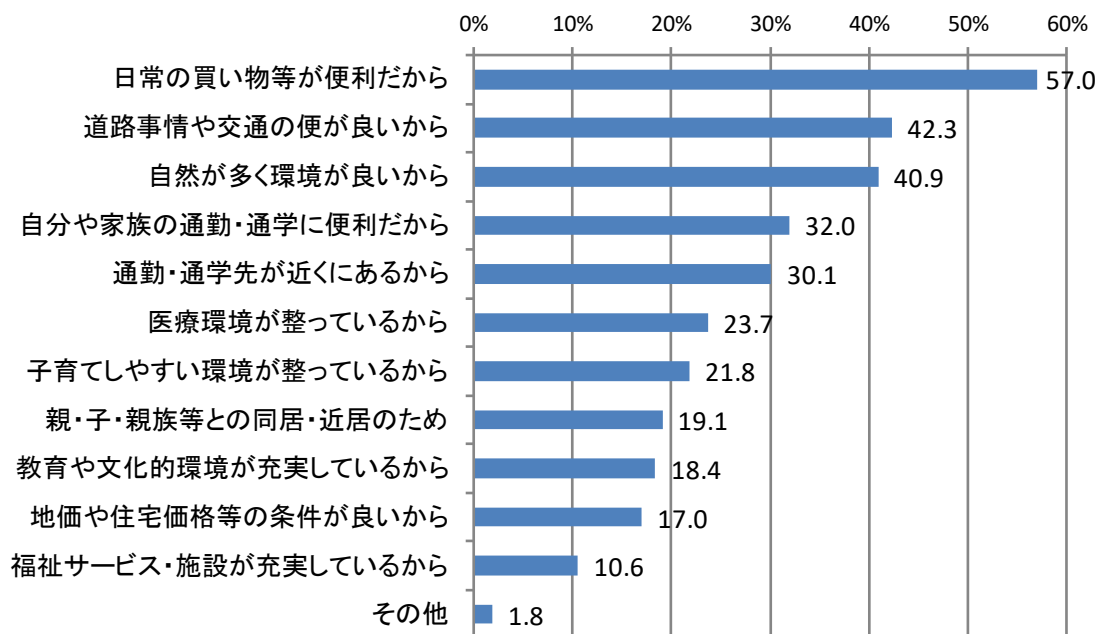
%	とても住みやすい	どちらかと言えば住みやすい	どちらかと言えば住みにくい	とても住みにくい
総数	29.8%	57.2%	10.6%	2.4%
18歳～29歳	33.0%	56.0%	8.0%	3.0%
30歳～39歳	34.0%	52.0%	13.0%	1.0%
40歳～49歳	27.0%	50.0%	18.0%	5.0%
50歳～59歳	28.0%	63.0%	7.0%	2.0%
60歳～79歳	27.0%	65.0%	7.0%	1.0%

【問 11 で「とても住みやすい」、「どちらかと言えば住みやすい」を選択された方】

問 12-1 問 11 で「1. とても住みやすい」、「2. どちらかと言えば住みやすい」を選択された理由をお答えください。[あてはまるものすべてに○]

- 「日常の買い物等が便利だから」が最も多く選択されており 57.0%、「道路事情や交通の便が良いから」が 42.3%、「自然が多く環境が良いから」が 40.9%で続いている。
- 『その他』の回答では、「治安がよい」、「周辺に比べて物価がやすい」等の回答がみられた。

理由	人数	割合
総数	435	100.0%
日常の買い物等が便利だから	248	57.0%
道路事情や交通の便が良いから	184	42.3%
自然が多く環境が良いから	178	40.9%
自分や家族の通勤・通学に便利だから	139	32.0%
通勤・通学先が近くにあるから	131	30.1%
医療環境が整っているから	103	23.7%
子育てしやすい環境が整っているから	95	21.8%
親・子・親族等との同居・近居のため	83	19.1%
教育や文化的環境が充実しているから	80	18.4%
地価や住宅価格等の条件が良いから	74	17.0%
福祉サービス・施設が充実しているから	46	10.6%
その他	8	1.8%

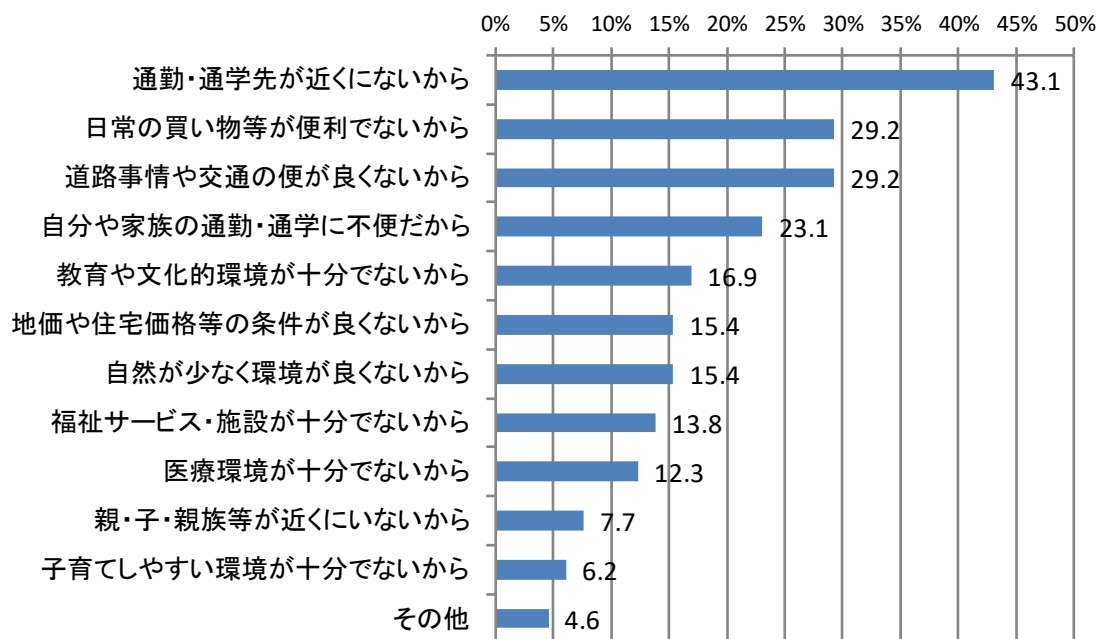


【問 11 で「どちらかと言えば住みにくい」、「とても住みにくい」を選択された方】

問 12-2 問 11 で「3. どちらかと言えば住みにくい」、「4. とても住みにくい」を選択された理由をお答えください。[あてはまるものすべてに○]

- 「通勤・通学先が近くにないから」が最も多く選択されており 43.1%、「日常の買い物等が便利でないから」、「道路事情や交通の便が良くないから」が共に 29.2%で続いている。
- 『その他』の回答では、「人が多すぎる」、「地震が多い」等の回答がみられた。

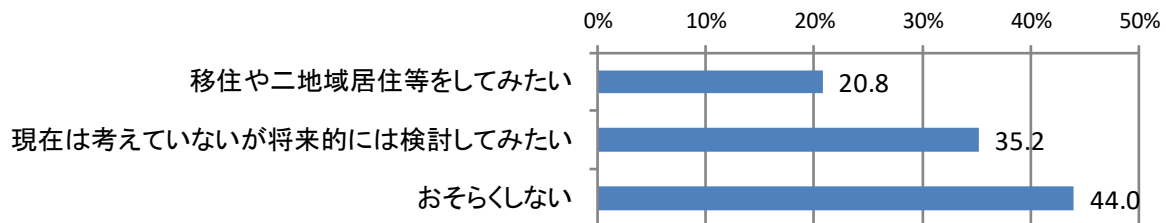
理由	総数	割合
通勤・通学先が近くにないから	28	43.1%
日常の買い物等が便利でないから	19	29.2%
道路事情や交通の便が良くないから	19	29.2%
自分や家族の通勤・通学に不便だから	15	23.1%
教育や文化的環境が十分でないから	11	16.9%
地価や住宅価格等の条件が良くないから	10	15.4%
自然が少なく環境が良くないから	10	15.4%
福祉サービス・施設が十分でないから	9	13.8%
医療環境が十分でないから	8	12.3%
親・子・親族等が近くにいないから	5	7.7%
子育てしやすい環境が十分でないから	4	6.2%
その他	3	4.6%



問 13 今後、移住や二地域居住等をしてみたいと思いますか。[1つ選択]

- 今後の移住や二地域居住への意向について、「移住や二地域居住等をしてみたい」との回答は 20.8%、「現在は考えていないが将来的には検討してみたい」が 35.2%となっている。
- 年齢別の回答では、「18 歳～29 歳」で「移住や二地域居住等をしてみたい」との回答が 44.0%で最も高くなっている。居住地別の回答では、「東京都」で「移住や二地域居住等をしてみたい」が 25.7%で最も高い。

総数	500	100.0%
移住や二地域居住等をしてみたい	104	20.8%
現在は考えていないが将来的には検討してみたい	176	35.2%
おそろくしない	220	44.0%



【年齢別の移住や二地域居住について】

%	移住や二地域居住等をしてみたい	現在は考えていないが将来的には検討してみたい	おそろくしない
総数	20.8%	35.2%	44.0%
18歳～29歳	44.0%	33.0%	23.0%
30歳～39歳	19.0%	46.0%	35.0%
40歳～49歳	17.0%	37.0%	46.0%
50歳～59歳	11.0%	34.0%	55.0%
60歳～79歳	13.0%	26.0%	61.0%

【居住地別の移住や二地域居住について】

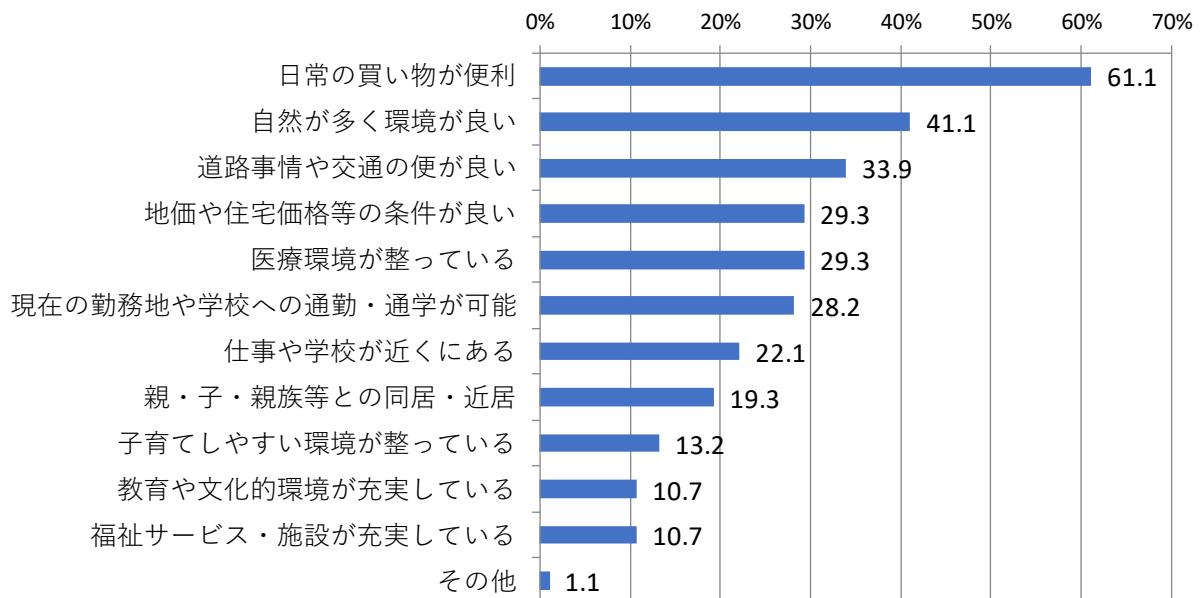
%	移住や二地域居住等をしてみたい	現在は考えていないが将来的には検討してみたい	おそろくしない
総数	20.8%	35.2%	44.0%
埼玉県	16.0%	34.0%	50.0%
千葉県	14.3%	29.6%	56.1%
東京都	25.7%	39.3%	35.0%
神奈川	21.6%	33.3%	45.1%

【問 13 で「移住や二地域居住等をしてみたい」、「現在は考えていないが将来的には検討してみたい」を選択された方】

問 14 あなたが今後移住・二地域居住先を決定する際の優先的に考える条件について 3 つお答えください。[3つ選択]

- 移住・二地域居住先を決定する際の優先的に考える条件について、「日常の買い物が便利」が 61.1% で最も選択されており、「自然が多く環境が良い」が 41.1%、「道路事情や交通の便が良い」が 33.9%で続いている。
- 『その他』の回答では、「災害が少ない」、「人間関係の交流が良い場所」等の意見が挙がっている。

総数	500	100.0%
日常の買い物が便利	171	61.1%
自然が多く環境が良い	115	41.1%
道路事情や交通の便が良い	95	33.9%
地価や住宅価格等の条件が良い	82	29.3%
医療環境が整っている	82	29.3%
現在の勤務地や学校への通勤・通学が可能	79	28.2%
仕事や学校が近くにある	62	22.1%
親・子・親族等との同居・近居	54	19.3%
子育てしやすい環境が整っている	37	13.2%
教育や文化的環境が充実している	30	10.7%
福祉サービス・施設が充実している	30	10.7%
その他	3	1.1%

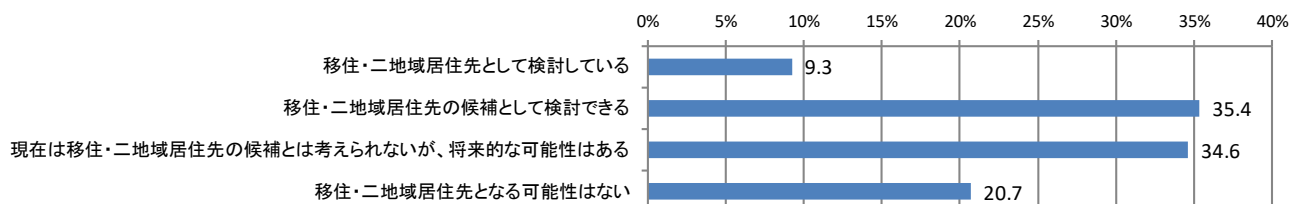


【問 13 で「移住や二地域居住等をしてみたい」、「現在は考えていないが将来的には検討してみたい」を選択された方】

問 15 ひたちなか市への将来的な移住や二地域居住についてあなたのお考えをお答えください。  
[1つ選択]

- ひたちなか市を将来的な「移住・二地域居住先として検討している」と 26 名 (9.3%) が回答している。
- 年齢別では「18 歳～29 歳」で 10.0%と最も多く、認知度別では、ひたちなか市を「詳しく知っている」と回答した方の割合が高い。

総数	280	100.0%
移住・二地域居住先として検討している	26	9.3%
移住・二地域居住先の候補として検討できる	99	35.4%
現在は移住・二地域居住先の候補とは考えられないが、将来的な可能性はある	97	34.6%
移住・二地域居住先となる可能性はない	58	20.7%



【年齢別のひたちなか市への将来的な移住や二地域居住について】

%	移住・二地域居住先として検討している	移住・二地域居住先の候補として検討できる	現在は移住・二地域居住先の候補とは考えられないが、将来的な可能性はある	移住・二地域居住先となる可能性はない
総数	5.2%	19.8%	19.4%	11.6%
18歳～29歳	10.0%	32.0%	18.0%	17.0%
30歳～39歳	8.0%	14.0%	28.0%	15.0%
40歳～49歳	2.0%	23.0%	16.0%	13.0%
50歳～59歳	5.0%	19.0%	13.0%	8.0%
60歳～79歳	1.0%	11.0%	22.0%	5.0%

【認知度別のひたちなか市への将来的な移住や二地域居住について】

%	移住・二地域居住先として検討している	移住・二地域居住先の候補として検討できる	現在は移住・二地域居住先の候補とは考えられないが、将来的な可能性はある	移住・二地域居住先となる可能性はない
総数	5.2%	19.8%	19.4%	11.6%
詳しく知っている	16.1%	35.6%	23.7%	4.2%
だいたい知っている	2.6%	19.2%	18.5%	12.9%
名前を知っている程度	0.0%	4.5%	17.1%	16.2%



問 16 問 15 のあなたの回答の理由をお聞かせください。[自由記入]

- ・ひたちなか市を将来的な「移住・二地域居住先として検討している」と回答した方の理由では、“住みやすい”や“自然が豊かだから”、“東京までのアクセスが良い”等の意見が挙がっていた。
- ・ひたちなか市は将来的な「移住・二地域居住先となる可能性はない」と回答した方の理由では、“都心から遠い”や“不便”といった意見が見られた。また、“ゆかりがない”、“知らない”等の意見が挙がっていた。

【問 15 で「移住・二地域居住先として検討している」を選択した方の主な理由】

- ・とても住みやすそうだから
- ・住みやすいと思う
- ・環境と交通がいい
- ・自然が豊かであるため
- ・人との出会いで温かいイメージ、住んでも良いかと思う
- ・地域の雰囲気よさそう
- ・過去に住んでいたから
- ・素敵な場所なので
- ・知人が近くに住んでいるから
- ・東京までのアクセスが良いから

等

【問 15 で「移住・二地域居住先となる可能性はない」を選択した方の主な理由】

- ・都心から遠すぎる
- ・ゆかりがない
- ・茨城だから
- ・海沿いは不安
- ・勤務地から遠い
- ・住むには不便さを感じる
- ・全然よく知らないから
- ・知り合いがいない
- ・中途半端に田舎
- ・特に惹かれるものがないから
- ・不便
- ・別の候補地があるので

等

問 17 あなたが移住や二地域居住先として検討している、または候補となりえると考える地域とその理由について教えてください。[自由記入]

- ・移住や二地域居住先として検討している、または候補となりえると考える地域について、「ひたちなか市」の回答が最も多く、「都心へのアクセス」や「自然が豊か」等が理由として挙がっている。
- ・その他の地域では、「沖縄県」や「東京」、「山梨」、「伊豆」の回答が多くなっており、「東京へのアクセス」や「海などの自然環境」が主な理由として挙がっている。

【回答結果上位5地域とその理由】

地域	回答数	主な理由
ひたちなか市	17	・大好きな街 ・都心へのアクセス ・観光してみて海を気に入ったから ・自然が豊か ・住み心地が良さそう 等
沖縄県	10	・友人と気候 ・綺麗な海が癒し効果になるから ・とにかく心穏やかに生きれそうだから ・海が綺麗 ・のんびり暖かく過ごせる 等
東京	10	・勤務地を変えるつもりは無いから ・もともと住んでいたから、便利 ・アクセスや店の多さ ・おしゃれだから ・職場に近い 等
山梨県	8	・通勤できる距離だから ・東京から近い場所である ・自然が多いから ・環境がとても良かったから 等
伊豆	7	・きれいな海、都心へのアクセスが良い ・物価が安く住みやすそう ・海と山と温泉が有るから。 ・気候が温暖で一年中過ごしやすい 等

※地域について、回答内容に基づき、県と市町村は区別して集計、「沖縄」等の表記は県として集計

【ひたちなか市への将来的な移住や二地域居住を検討している、候補としている方の主な回答結果】

地域（回答数）	主な理由
○茨城県 水戸市(5)	・地元だから ・実家の近くだから ・首都圏に近く物価が安そう ・自然が豊かで交通機関が充実していて便利 等
○茨城県(6)	・東京から近い ・温暖な気候であること。 ・住みやすい ・隠居ゴルフ 等
○千葉県(8) 柏, 館山, 千葉, 八千代市, 木更津等	・商業施設が多いから ・都心から近い ・温暖で海がありマリンスポーツや釣りが魅力 ・結構発展しているが人が多すぎる感じがしない 等
○東京(5) 世田谷区, 青梅, 町田, 港区等	・高級感あるから ・東京に近いから ・介護の体制 ・おしゃれだから 等
○神奈川県(8) 小田原, 川崎, 大磯, 湯河原, 松田等	・近い ・自然が豊かで海の幸が豊富だから ・利便性がいい ・住みよいから ・温泉があつて自然豊かで都心からも近い 等
○静岡県(7) 伊東, 伊豆, 熱海等	・都心へのアクセスが良い ・物価が安く住みやすそう ・海と山と温泉が有るから。 ・気候が温暖で一年中過ごしやすい 等
○長野県(5) 安曇野, 松本, 長野, 東御市等	・自然が豊か ・自然に恵まれて治安が良い。東京まで日帰りができる距離 ・素晴らしい自然があるから 等

- ・ひたちなか市への将来的な移住や二地域居住を検討している、候補としている方の主な回答結果では、関東地方の地域が多く回答されていた。
- ・理由としては、都心へのアクセスを理由として地域を回答している傾向がみられた。
- ・茨城県内の市町村では「水戸市」との回答が最も多く、首都圏へのアクセス性など交通機関の利便性が理由として挙げられている。

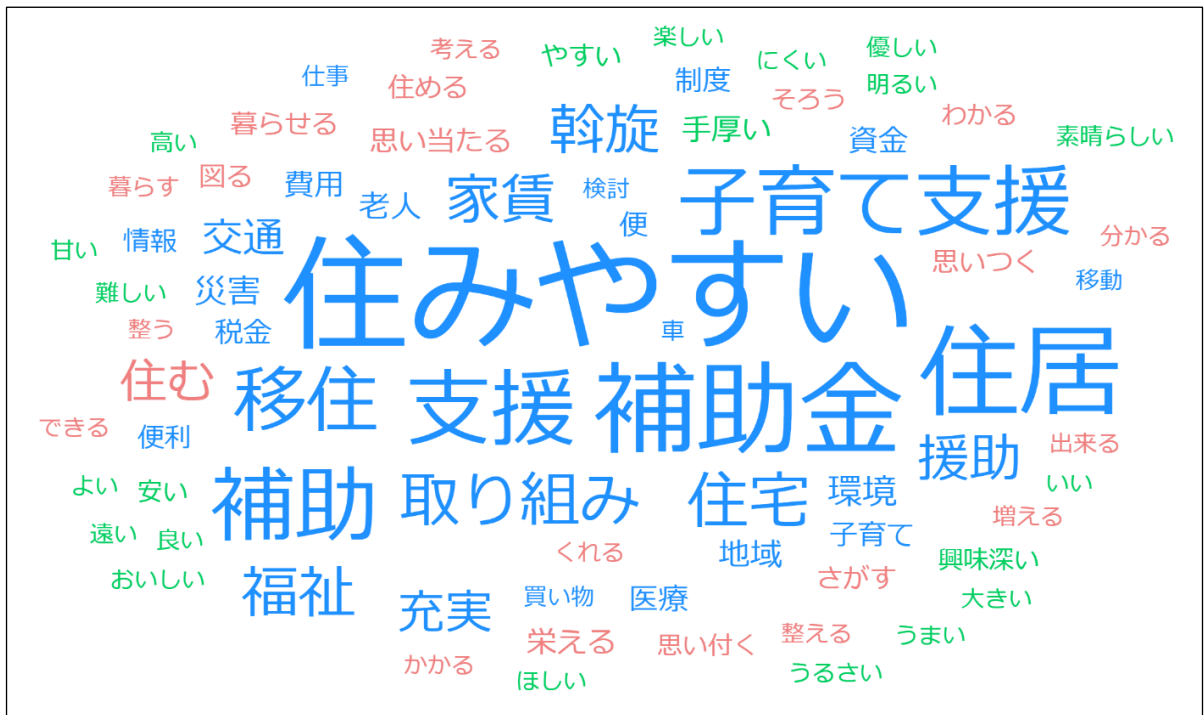
問 18 どのような取組や支援、情報があればひたちなか市に移住、または二地域居住したいと思いますか。[自由記入]

【自由記述へのテキストマイニングによる分析結果】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール( <https://textmining.userlocal.jp/> )により分析

■ワードクラウド

・「住みやすい」、「子育て支援」、「補助金」、「住居」等が特徴的に表れている。



■単語出現度

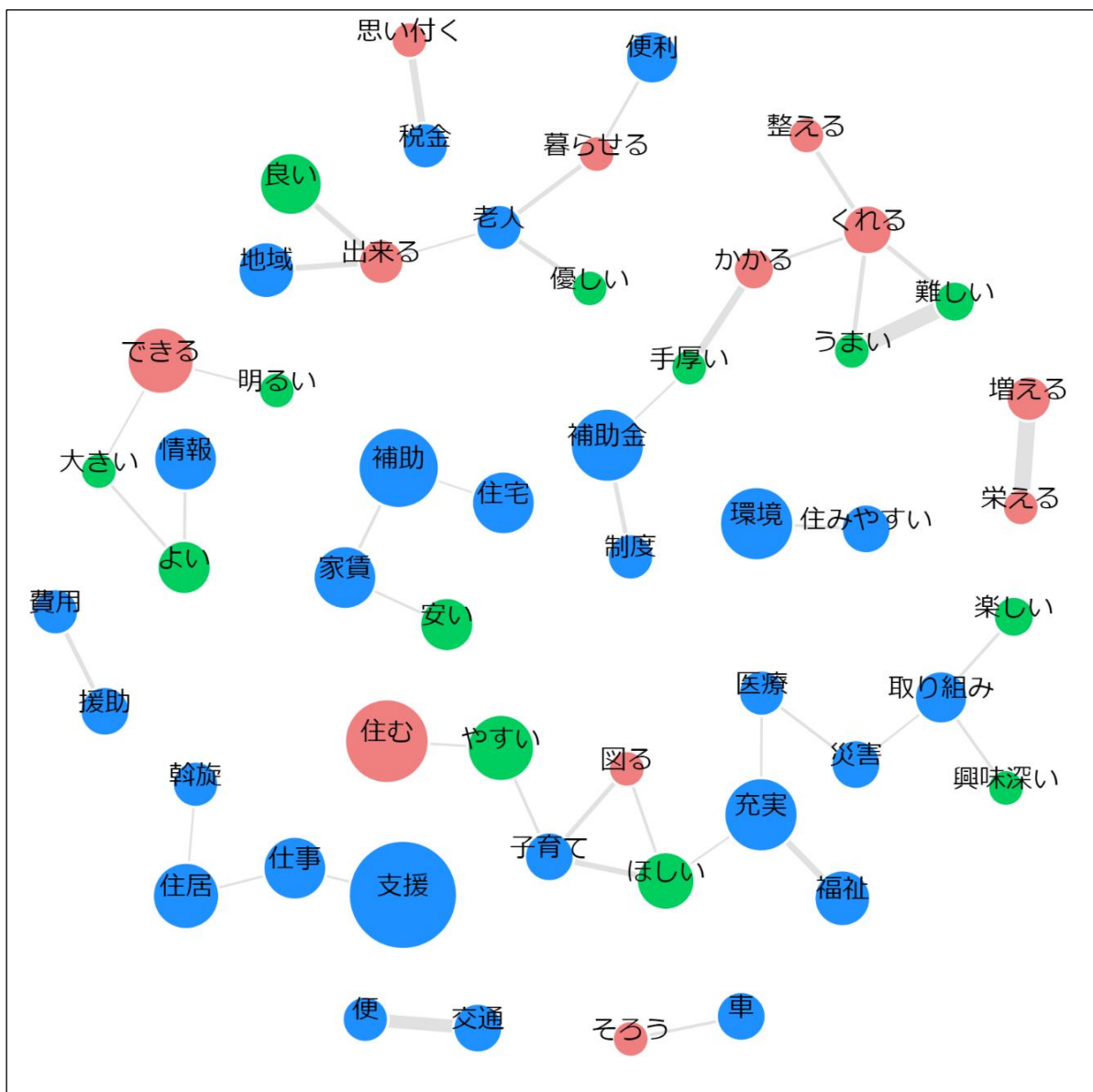
- ・「支援」、「補助」、「補助金」、「移住」等の出現回数が多い。
- ・「住居」や「住宅」、「家賃」等の出現回数も多い。

(一般的な単語※を除いた、出現頻度の多い上位 10 単語 (※わかる, 住む, 等))

単語	品詞	出現回数	単語	品詞	出現回数
支援	名詞	22	環境	名詞	12
補助	名詞	14	住居	名詞	10
移住	名詞	14	住宅	名詞	9
補助金	名詞	12	家賃	名詞	9
充実	名詞	12	情報	名詞	9

## ■出現パターン

- 出現回数の多いワードの出現パターンをみると、「支援」は「仕事」や「住居」と、「補助」は「住宅」と「家賃」と関連して出現している。
- また、「子育てしやすい」や「子育ての充実」と「ほしい」も関連して出現している。



## ■自由記述分析結果まとめ

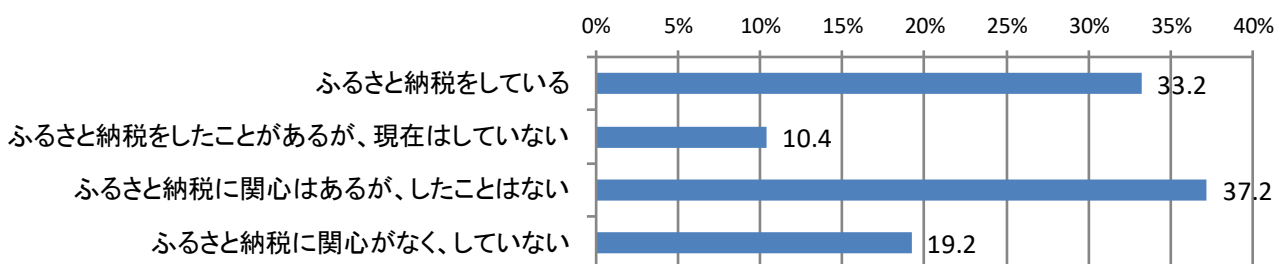
- “住宅取得に関する補助”や“家賃補助”，“住居の斡旋”など住まいに関する補助や支援を求める意見が多い傾向がみられた。
- また“子育て支援”の充実を求める意見や、就職先の斡旋等の“仕事への支援”を求める意見も多い傾向があると分かる。

(6) 関係人口等その他の設問について（ひたちなか市への関わりについて）

問 19 あなたのふるさと納税の状況についてお答えください。【1つ選択】

- ・「ふるさと納税に関心はあるが、したことはない」が37.2%で最も多く、「ふるさと納税をしている」が33.2%で続いている。「ふるさと納税に関心がなく、していない」は19.2%となっている。
- ・年代別の結果では、「30歳～39歳」で「ふるさと納税をしている」との回答割合が最も大きく42.0%、「18歳～29歳」も41.0%と若い世代でふるさと納税をしている割合が高くなっている。一方で50歳以上の年代については「ふるさと納税に関心はあるが、したことはない」との回答割合が最も大きくなっている。

総数	500	100.0%
ふるさと納税をしている	166	33.2%
ふるさと納税をしたことがあるが、現在はしていない	52	10.4%
ふるさと納税に関心はあるが、したことはない	186	37.2%
ふるさと納税に関心がなく、していない	96	19.2%



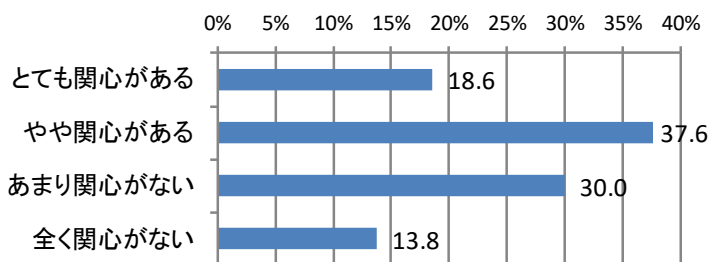
【年代別のふるさと納税の状況】

%	ふるさと納税をしている	ふるさと納税をしたことがあるが、現在はしていない	ふるさと納税に関心はあるが、したことはない	ふるさと納税に関心がなく、していない
総数	33.2%	10.4%	37.2%	19.2%
18歳～29歳	41.0%	12.0%	30.0%	17.0%
30歳～39歳	42.0%	12.0%	31.0%	15.0%
40歳～49歳	31.0%	13.0%	36.0%	20.0%
50歳～59歳	28.0%	7.0%	43.0%	22.0%
60歳～79歳	24.0%	8.0%	46.0%	22.0%

問 20 ひたちなか市では現在、体験型の返礼品の開発等を進めています。ひたちなか市へふるさと納税をすることについて、あなたのお考えをお答えください。[1つ選択]

- 「やや関心がある」が37.6%で最も高く、「あまり関心がない」が30.0%で続いている。「とても関心がある」と「やや関心がある」の合計は56.2%となっている。
- 年代別の結果では、「18歳～29歳」が、居住地別では「東京」が、認知度別では「詳しく知っている」と回答した方の「とても関心がある」の回答割合が最も大きくなっている。

総数	500	100.0%
とても関心がある	93	18.6%
やや関心がある	188	37.6%
あまり関心がない	150	30.0%
全く関心がない	69	13.8%



【年代別のひたちなか市ふるさと納税への意向】

%	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない
総数	18.6%	37.6%	30.0%	13.8%
18歳～29歳	27.0%	36.0%	23.0%	14.0%
30歳～39歳	23.0%	40.0%	27.0%	10.0%
40歳～49歳	19.0%	39.0%	30.0%	12.0%
50歳～59歳	15.0%	34.0%	33.0%	18.0%
60歳～79歳	9.0%	39.0%	37.0%	15.0%

【居住地別のひたちなか市ふるさと納税への意向】

%	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない
総数	18.6%	37.6%	30.0%	13.8%
埼玉県	17.0%	37.2%	31.9%	13.8%
千葉県	13.3%	28.6%	37.8%	20.4%
東京都	24.3%	41.7%	23.8%	10.2%
神奈川	13.7%	38.2%	33.3%	14.7%

【認知度別のひたちなか市ふるさと納税への意向】

%	とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない
総数	18.6%	37.6%	30.0%	13.8%
詳しく知っている	42.4%	37.3%	12.7%	7.6%
だいたい知っている	14.0%	39.5%	32.8%	13.7%
名前を知っている程度	4.5%	33.3%	41.4%	20.7%

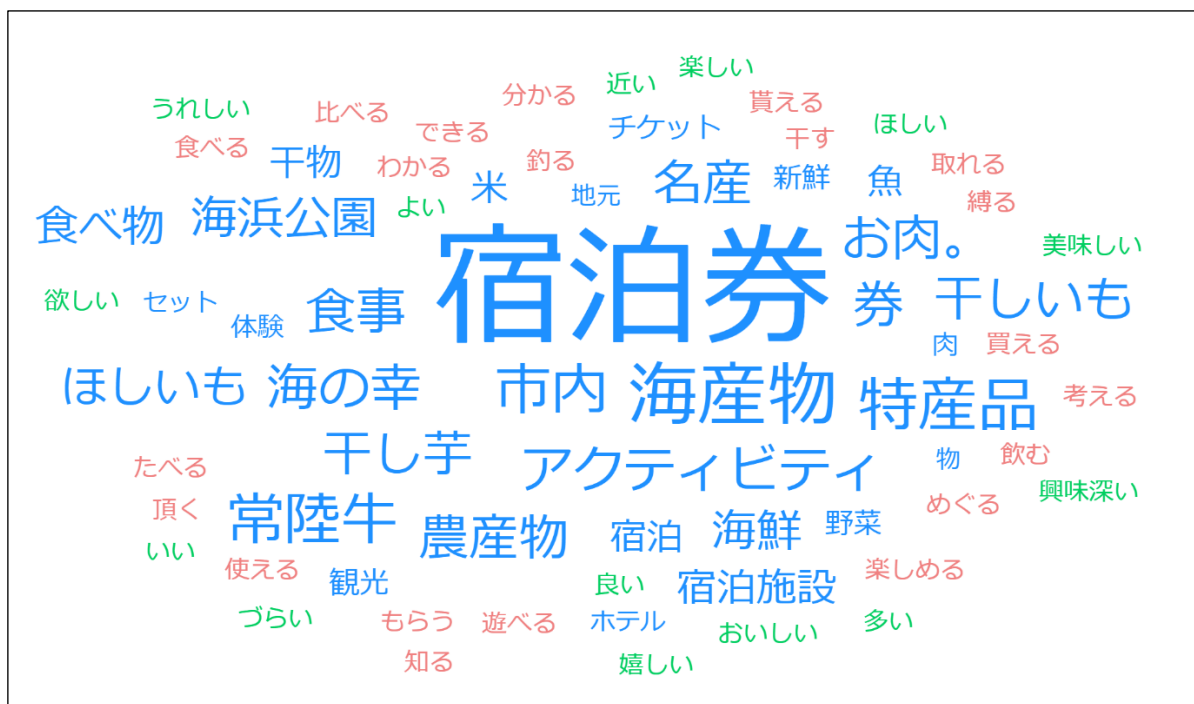
問 21 ひたちなか市のふるさと納税の返礼品として、どのようなモノが欲しいですか。[自由記入]  
 【ひたちなか市のふるさと納税に「とても関心がある」、「やや関心がある」と回答した方について】

【自由記述へのテキストマイニングによる分析結果】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール( <https://textmining.userlocal.jp/> )により分析

■ワードクラウド

- ・記載例としても挙げられている「宿泊券」が多く表れている。
- ・その他として、「海産物」、「特産品」や「干しいも」等が特徴的に表れている。



■単語出現度

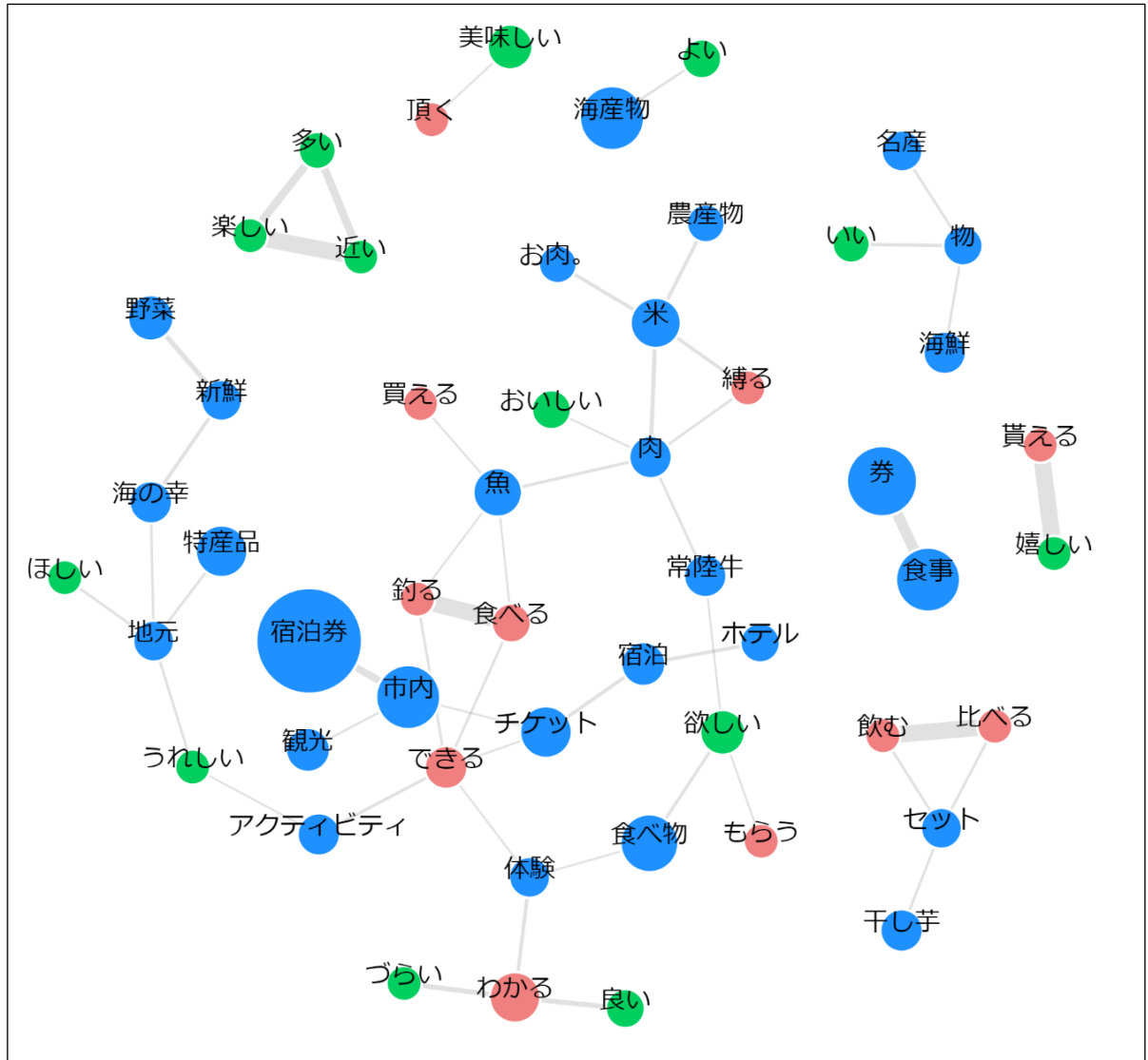
- ・「宿泊券」、「海産物」、「食事」、「食べ物」等の出現回数が多い。

単語	品詞	出現回数	単語	品詞	出現回数
宿泊券	名詞	47	食べ物	名詞	16
券	名詞	24	特産品	名詞	12
海産物	名詞	20	チケット	名詞	12
市内	名詞	20	米	名詞	11
食事	名詞	20	魚	名詞	10



■出現パターン

- ・出現回数の多いワードの出現パターンをみると、「宿泊券」は「市内」、「観光」と、「券」は「食事」と関連して出現しており、記載例の単語が多く出現している。



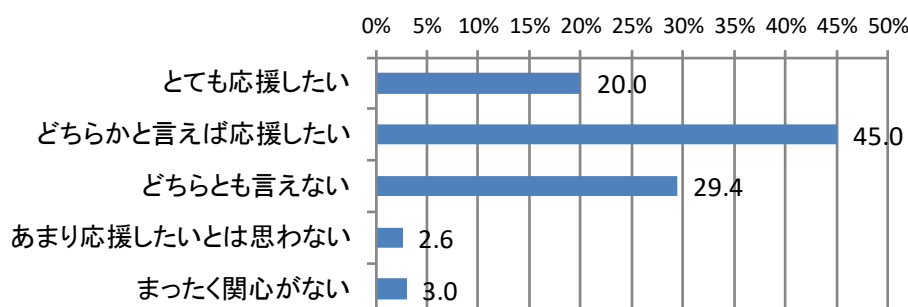
■自由記述分析結果まとめ

- 記載例として挙げられていた，“市内宿泊券”や“食事券”への要望が多い傾向がある。
- 記載例以外では，“海産物”や“米”等の新鮮な海の幸や農産物を望む意見がみられる。

問 22 あなたはひたちなか市を応援したいと思いますか。[1 つ選択]

- 「どちらかと言えば応援したい」が 45.0%で最も多く、「どちらとも言えない」が 29.4%で次点となっている。
- 居住地別の結果では、「東京都」で「とても応援したい」の割合が 24.3%で最も高く、認知度別では、「詳しく知っている」と回答した方の「とても応援したい」の割合は 43.2%と高くなっている。

総数	500	100.0%
とても応援したい	100	20.0%
どちらかと言えば応援したい	225	45.0%
どちらとも言えない	147	29.4%
あまり応援したいとは思わない	13	2.6%
まったく関心がない	15	3.0%



【居住地別の回答結果】

	とても応援したい	どちらかと言えば応援したい	どちらとも言えない	あまり応援したいとは思わない	まったく関心がない
総数	20.0%	45.0%	29.4%	2.6%	3.0%
埼玉県	20.2%	43.6%	30.9%	3.2%	2.1%
千葉県	15.3%	45.9%	33.7%	1.0%	4.1%
東京都	24.3%	46.1%	24.3%	2.9%	2.4%
神奈川	15.7%	43.1%	34.3%	2.9%	3.9%

【認知度別の回答結果】

	とても応援したい	どちらかと言えば応援したい	どちらとも言えない	あまり応援したいとは思わない	まったく関心がない
総数	20.0%	45.0%	29.4%	2.6%	3.0%
詳しく知っている	43.2%	41.5%	13.6%	1.7%	0.0%
だいたい知っている	16.6%	49.1%	28.8%	2.2%	3.3%
名前を知っている程度	3.6%	38.7%	47.7%	4.5%	5.4%

問 23 問 22 の回答の理由をお答えください。[自由記入]

- ひたちなか市を応援したいかについて、「とても応援したい」「どちらかと言えば応援したい」と回答した方の理由として、「訪れたこともあるので親しみがあるから」、「ゴルフで複数回訪れて良好なイメージを持っている」など一度ひたちなか市を訪問し、関わりを持っていることが理由となっている回答が多くみられた。
- 一方で、「どちらとも言えない」、「あまり応援したいと思わない」、「まったく関心がない」との回答の理由の多くが「あまり知らないから」であり、「関心がない」、「縁がない」といった理由の回答が多くみられた。

【とても応援したい、どちらかと言えば応援したと回答した方の主な理由 一部抜粋】

- 好きな街なので
- 住んでいる所からそこそ近く、訪れたこともあるので親しみがあるから
- ゴルフで複数回訪れて良好なイメージを持っている
- 以前茨城県に住んでいたから
- 夫と結婚前から一緒に 30 年近く訪れている場所だから
- 毎年夏フェスでお世話になってるから
- 勝田マラソンでもいつもお世話になっているから
- 良い場所なのでいい意味でもっとメジャーになって欲しい 等

【どちらとも言えないと回答した方の主な理由 一部抜粋】

- 応援したいと思うほど親近感がない
- 海浜公園くらいしか知らないから
- あまり知らない
- 関心が無い
- じぶんの地元を応援したい 等

【あまり応援したいと思わない、全く関心がないと回答した方の主な理由 一部抜粋】

- 魅力がない
- よく知らないから。親しみもないから
- とくに縁もなく、特徴もなく、プラントに頼るイメージが悪く、関心が持てない
- 縁がない 等

# ひたちなか市への定住、交流に関するインターネットアンケート調査

## 1. 実施概要

### 【目的】

- ✓ 東京圏在住者の本市の認知度、理解度、イメージや魅力等について調査し、定住、交流人口、関係人口の獲得に向けた現状や課題、打ち手の方策を探ることを目的とする。

### 【対象】

- ✓ 3年以内にひたちなか市に来訪経験のある東京圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）在住の18歳以上の男女  
（サンプル設定案）
- |         |           |      |           |
|---------|-----------|------|-----------|
| 18歳~29歳 | 男女各50サンプル | 計100 |           |
| 30歳~39歳 | 男女各50サンプル | 計100 |           |
| 40歳~49歳 | 男女各50サンプル | 計100 |           |
| 50歳~59歳 | 男女各50サンプル | 計100 |           |
| 60歳~79歳 | 男女各50サンプル | 計100 | 合計500サンプル |

## 2. WEB アンケート設問

### 0. スクリーニングの設問（2問）

#### 狙い ・ 調査対象者の抽出

#### ◆ 調査会社で把握する基礎項目 ◆

- 年齢
- 性別
- 結婚の有無
- 居住地
- 職業

#### Q1 問 0-1 あなたは茨城県ひたちなか市を知っていますか。

【1つ選択】 <認知度>

1. 詳しく知っている
2. だいたい知っている
3. 名前を知っている程度
4. まったく知らない

#### Q2 問 0-2 あなたは直近3年間（2017年～2019年）にひたちなか市を訪問しましたか。

【1つ選択】

1. 訪問した    2. 訪問していない

⇒「1. 訪問した」を選択した場合、次の頁の質問に移行

⇒「2. 訪問していない」を選択した場合、調査終了

1. あなた自身について（2問）

**Q3問1** あなたの同居家族の構成は、次のどれにあてはまりますか。

【1つ選択】

1. 単身（自分だけの一人暮らし）
2. 親
3. 配偶者
4. 配偶者と子
5. 配偶者と親（配偶者の親を含む）
6. 配偶者と子と親（配偶者の親を含む）
7. 親と兄弟
8. その他（ ）

**Q4問2** 同居家族に次の方はいますか。あてはまるものを全てお答えください。

【複数選択】

1. 未就学児
2. 小学生
3. 中学生
4. 高校生以上の学生
5. 65～74歳の方
6. 75歳以上の方
7. あてはまるものはない

2. 来訪経験・まちのイメージ・理解度についての設問の方向性（8問）

狙い

- ・満足度・理解度の現状の把握（セグメント毎の違い等）
- ・市内部の意識との比較（ギャップの有無の把握）

**Q5問3** あなたは直近3年間（2017年～2019年）で何度ひたちなか市を訪問しましたか。

【1つ選択】 <来訪頻度>

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4～5回
5. 6～9回
6. 10回以上

**Q6問4** 直近3年間（2017年～2019年）でひたちなか市を複数回訪問された方は、訪問した最も多い目的をお答えください。

【1つ選択】 <来訪目的>

1. 観光
2. ビジネス
3. 家族・知人の訪問
4. その他（ ）

**Q7 問5** 直近のひたちなか市を訪問した際の満足度をお答えください。

【1つ選択】 < 来訪満足度 >

- |            |
|------------|
| 1. とても満足   |
| 2. やや満足    |
| 3. どちらでもない |
| 4. やや不満    |
| 5. とても不満   |

**Q8 問6** 問5で回答した満足度の理由をお答えください。

【必須：自由記入】

--

**Q9 問7** あなたはまたひたちなか市を訪れたいですか。

【1つ選択】 < 再来訪意思 >

- |            |           |            |              |             |
|------------|-----------|------------|--------------|-------------|
| 1. とてもそう思う | 2. 少しそう思う | 3. どちらでもない | 4. あまりそう思わない | 5. まったく思わない |
|------------|-----------|------------|--------------|-------------|

**Q10 問8** どのような取組や地域資源があればひたちなか市をもっと訪れたいと思いますか。

【必須：自由記入】

--

**Q11 問9** ひたちなか市に対する「まちのイメージ」について自由にご記入ください。

例) にぎわいがある, 綺麗, 安全, 住みやすい, 働きやすい, 不便など

【必須：自由記入】 < 市民意向調査と同じ問い。※例示を記載 >

--

**Q12 問 10** あなたはひたちなか市について、どの程度知っていますか。

【各問1つ選択】＜理解度＞

項目	詳しく知っている	ある程度は知っている	知らない
1. 東京からのアクセス ・東京まで1時間半程度でアクセスできる。 (電車(東京駅～勝田駅)90分, 高速道路110分)	3	2	1
2. 所在地 ・茨城県の中央に位置し, 県庁所在地である水戸市まで, 電車で1駅(6分), 自動車は20分程度でアクセスできる。	3	2	1
3. 人口 ・水戸市, つくば市, 日立市に次いで, 茨城県で4番目の人口規模である。	3	2	1
4. 就業・雇用 ・日立製作所の企業城下町として発展した歴史があり, 市内には日立製作所と関連企業における雇用が多い。	3	2	1
5. 地価や住宅価格等 ・基準地価は, 38,000円/㎡程度で練馬区の1/12程度である。	3	2	1
6. 買い物など ・大型ショッピングモールや映画館等が立地している。	3	2	1
7. 市内の交通手段 ・ひたちなか海浜鉄道 <b>湊線</b> が市内を運行している。自家用車での移動が多い。	3	2	1
8. 自然環境・レジャー ・ひたち海浜公園や海水浴場, おさかな市場など自然環境やレジャーが充実している。	3	2	1
9. 特産品 ・干しいもの生産が盛んであり, 港町ならではの新鮮な海の幸も豊富に揃う。	3	2	1

3. 移住・定住等に関する設問案の方向性（8問）

狙い

- ・移住定住に関する首都圏層の意識の現状の把握
- ・ひたちなか市への移住、二地域居住に関心のあるターゲット層の抽出

**Q13問 11** あなたは、現在お住まいの地域の住み心地をどのように感じていますか。

【1つ選択】

1. とても住みやすい
2. どちらかと言えば住みやすい
3. どちらかと言えば住みにくい
4. とても住みにくい

【問 11 で 1. 2 を選択された方】

**Q14問 12-1** 問 11 で「1. とても住みやすい」、「2. どちらかと言えば住みやすい」を選択された理由をお答えください。【あてはまるものすべてに○】

1. 通勤・通学先が近くにあるから
2. 自分や家族の通勤・通学に便利だから
3. 親・子・親族等との同居・近居のため
4. 地価や住宅価格等の条件が良いから
5. 日常の買い物等が便利だから
6. 道路事情や交通の便が良いから
7. 自然が多く環境が良いから
8. 教育や文化的環境が充実しているから
9. 子育てしやすい環境が整っているから
10. 医療環境が整っているから
11. 福祉サービス・施設が充実しているから
12. その他 ( )

【問 11 で 3. 4 を選択された方】

**Q15問 12-2** 問 11 で「3. どちらかと言えば住みにくい」、「4. とても住みにくい」を選択された理由をお答えください。【あてはまるものすべてに○】

1. 通勤・通学先が近くにないから
2. 自分や家族の通勤・通学に不便だから
3. 親・子・親族等が近くにいないから
4. 地価や住宅価格等の条件が良くないから
5. 日常の買い物等が便利でないから
6. 道路事情や交通の便が良くないから
7. 自然が少なく環境が良くないから
8. 教育や文化的環境が十分でないから
9. 子育てしやすい環境が十分でないから
10. 医療環境が十分でないから
11. 福祉サービス・施設が十分でないから
12. その他 ( )



**Q16 問 13** 今後、移住や二地域居住等をしてみたいと思いますか。

※二地域居住…都市部と地方を行き来し、生活の拠点を2つつ暮らし方

例) 平日は仕事の拠点がある都市部で生活し、週末や休日になると田舎のもう1つの拠点で過ごすなど

**【1つ選択】** <問15以降の対象を抽出>

1. 移住や二地域居住等をしてみたい
2. 現在は考えていないが将来的には検討してみたい
3. おそらくない

**【問13で1、2を選択された方】**

**Q17 問 14** あなたが今後移住・二地域居住先を決定する際の優先的に考える条件について3つお答えください。

**【1つ選択】** <ニーズの把握>

1. 仕事や学校が近くにある
2. 現在の勤務地や学校への通勤・通学が可能
3. 親・子・親族等との同居・近居
4. 地価や住宅価格等の条件が良い
5. 日常の買い物が便利
6. 道路事情や交通の便が良い
7. 自然が多く環境が良い
8. 教育や文化的環境が充実している
9. 子育てしやすい環境が整っている
10. 医療環境が整っている
11. 福祉サービス・施設が充実している
12. その他 ( )

**【問13で1、2を選択された方】**

**Q18 問 15** ひたちなか市への将来的な移住や二地域居住についてあなたのお考えをお答えください。

**【1つ選択】** <現状の把握>

1. 移住・二地域居住先として検討している
2. 移住・二地域居住先の候補として検討できる
3. 現在は移住・二地域居住先の候補とは考えられないが、将来的な可能性はある
4. 移住・二地域居住先となる可能性はない

**Q19 問 16** 問15のあなたの回答の理由をお聞かせください。

**【自由記入】** <要因の把握>

**Q20 問 17** あなたが移住や二地域居住先として検討している、または候補となりえると考えられる地域とその理由について教えてください。

①候補となりえると考えられる地域（自治体名や地域の名前）【自由記入】

②理由【自由記入】



**Q21 問 18** どのような取組や支援、情報があればひたちなか市に移住、または二地域居住したいと思いますか。

【自由記入】

--

#### 4. 関係人口等その他の設問

狙い

- ・ふるさと納税等関係人口の現状の把握
- ・ひたちなか市の関係人口になりえる層の抽出

**Q22 問 19** あなたのふるさと納税の状況についてお答えください。

【1つ選択】 <現状の把握>

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. ふるさと納税をしている              |
| 2. ふるさと納税をしたことがあるが、現在はしていない |
| 3. ふるさと納税に関心はあるが、したことはない    |
| 4. ふるさと納税に関心がなく、していない       |

**Q23 問 20** ひたちなか市では現在、体験型の返礼品の開発等を進めています。ひたちなか市へふるさと納税をすることについて、あなたのお考えをお答えください。

【1つ選択】

- |             |            |             |              |
|-------------|------------|-------------|--------------|
| 1. とても関心がある | 2. やや関心がある | 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |
|-------------|------------|-------------|--------------|

**Q24 問 21** ひたちなか市のふるさと納税の返礼品として、どのようなモノが欲しいですか。

例) ひたちなか市でのアクティビティが体験できるチケット、市内宿泊券、食事券、食べ物（具体的に）

【自由記入】

--

**Q25 問 22** あなたはひたちなか市を応援したいと思いますか。

【1つ選択】 <現状の把握>

- |                   |
|-------------------|
| 1. とても応援したい       |
| 2. どちらかと言えば応援したい  |
| 3. どちらとも言えない      |
| 4. あまり応援したいとは思わない |
| 5. まったく関心がない      |

**Q26 問 23** 問 22 の回答の理由をお答えください。

【自由記入】

--